

BMB2008 NBRP シンポジウム「リソース整備の現状と将来展望」

“研究コミュニティとの対話から”

日時: 12月9日(火) 16:45 - 19:15

会場: 第19会場(神戸国際会議場 1階メインホール)

プログラム



司会: 城石俊彦(情報・システム研究機構国立遺伝学研究所)



16:45 - 16:50

開会の挨拶

菱山 豊

(文部科学省ライフサイエンス課)



16:50 - 17:10

基調講演「温故知新」

黒川 清

(政策研究大学院大学教授、前内閣特別顧問)

NBRP 実施機関から

17:10 - 17:30

「田島・園田コレクション細胞
- 古モンゴロイド大陸移動の
軌跡 - 」



檀上稲穂・中村幸夫

(中核的拠点整備プログラム [ヒト・動物細胞],
理化学研究所バイオリソースセンター)



17:30 - 17:50

「野生メダカリソースに学ぶ
性決定機構の多様性」



酒泉 満

(中核的拠点整備 プログラム[メダカ], 新潟大
学理学部)

研究コミュニティから



司会: 漆原 秀子(筑波大学大学院生命環境科学研究科)



17:50 - 18:10
 「感染症モデルとしてのショウジョウバエリソースの利用」



倉田祥一郎
 (東北大学大学院薬学研究科)



18:10 - 18:30
 「植物培養細胞リソースを用いたペプチドホルモン探索」



松林 嘉克
 (名古屋大学大学院生命農学研究科)



司会: 小幡 裕一(理化学研究所バイオリソースセンター)



18:30 - 18:50
 「マウス利用者とリソースセンターの狭間で」



米川 博通
 (NBRP マウス運営委員会委員長, 東京都臨床医学総合研究所)



18:50 - 19:10
 「モデル細菌研究のリソース整備と今後の展望」



小笠原 直毅
 (NBRP 原核生物遺伝資源(大腸菌・枯草菌)運営委員会委員長、奈良先端科学技術大学院大学)



19:10 - 19:15
 閉会の挨拶

小原 雄治
 (NBRP 推進委員長, 情報・システム研究機構国立遺伝学研究所)

BMB2008 特別企画「ナショナルバイオリソースプロジェクト(NBRP)」

パネル展示

1.
実験動物マ
ウス



13.
ショウジョウバ
エ



27.
カンキツ類



40.
大腸菌・枯
草菌



2.
マウス



14.
線虫



28.
藻類



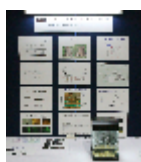
41.
酵母



3.
CARD



15.
ネッタイツメガ
エル



29.
広義キク属



42.
遺伝子材
料



4.
マウスラット



16.
カイコ



30.
アサガオ



43.
DNA



5.
ラット



17.18.19.
メダカ



31.
ミヤコグ
サ・ダイズ



44.
情報



6.
ラット



20.
ゼブラフィッシュ
ユ



32.
トマト



45.
GBIF



7.
ニホンザル



21.
ホヤ・ウミシダ



33.
トマト



46.
ターゲットタ
ンパク



8.
GAIN



22.
農業生物資源
研究所



34.
NBRC



47.48.
ゲノムネット
ワーク



9.
ヒトES細胞



23.
シロイヌナズ
ナ



35.36.
厚労省



49.
DDBJ



10.
ヒト・動物細
胞



24.
イネ



37.
細胞性粘
菌



11.
ニワトリ, ニ
ホンウズラ



25.
コムギ



38.
病原微生物



12.
ショウジュウ
バエ



26.
オオムギ



39.
一般微生物



BMB2008特別企画 NBRP展示 来場者アンケート結果

- 実施日: 2008年12月9日(火)~12月12日(金)
- 実施場所: 神戸国際展示場3号館
- 回答数

日	回収数	来場者数
12月9日	21	
12月10日	19	
12月11日	19	
12月12日	38	
合計	97	600名以上

* 来場者数は展示プログラムを受け取った人でカウント
受け取らなかった人もいるので、実際はもっと多い

Q1 あなたの研究で主としてどのような生物材料を使用していますか？

- | | | | |
|-------------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> マウス | <input type="checkbox"/> ニホンザル | <input type="checkbox"/> アサガオ | <input type="checkbox"/> 枯草菌 |
| <input type="checkbox"/> ラット | <input type="checkbox"/> カタユウレイボヤ | <input type="checkbox"/> ミヤコグサ | <input type="checkbox"/> 酵母 |
| <input type="checkbox"/> ショウジョウバエ | <input type="checkbox"/> ニッポンウミシダ | <input type="checkbox"/> ダイズ | <input type="checkbox"/> 細胞性粘菌 |
| <input type="checkbox"/> 線虫 | <input type="checkbox"/> シロイヌナズナ | <input type="checkbox"/> 藻類 | <input type="checkbox"/> 培養細胞(ヒト) |
| <input type="checkbox"/> ネットタイツメガエル | <input type="checkbox"/> イネ | <input type="checkbox"/> トマト | <input type="checkbox"/> 培養細胞(動物) |
| <input type="checkbox"/> カイコ | <input type="checkbox"/> コムギ | <input type="checkbox"/> 病原微生物 | <input type="checkbox"/> 培養細胞(植物) |
| <input type="checkbox"/> メダカ | <input type="checkbox"/> オオムギ | <input type="checkbox"/> 一般微生物 | <input type="checkbox"/> ヒトES細胞 |
| <input type="checkbox"/> ゼブラフィッシュ | <input type="checkbox"/> 広義キク属 | <input type="checkbox"/> 大腸菌 | <input type="checkbox"/> DNA |
| <input type="checkbox"/> その他(_____) | | | |

回答

	9日	10日	11日	12日	合計
マウス	5	3	7	13	28
ラット	3	5	7	9	24
ショウジョウバエ	3	2	0	0	5
線虫	1	1	2	1	5
ネットタイツメガエル	0	0	0	0	0
カイコ	2	0	2	2	6
メダカ	0	1	1	0	2
ゼブラフィッシュ	0	0	0	0	0
ニホンザル	0	0	0	0	0
カタユウレイボヤ	0	0	0	0	0
ニッポンウミシダ	0	0	0	0	0
シロイヌナズナ	1	0	0	6	7
イネ	1	0	0	1	2
コムギ	0	0	0	0	0
オオムギ	0	0	0	0	0
広義キク属	0	0	0	0	0
アサガオ	0	0	0	1	1
ミヤコグサ	0	0	0	0	0
ダイズ	1	0	0	1	2
藻類	0	0	2	2	4
トマト	2	0	0	0	2
病原微生物	0	3	2	0	5
一般微生物	0	2	0	2	4
大腸菌	8	5	8	15	36
枯草菌	0	0	0	0	0
酵母	2	6	4	7	19
細胞性粘菌	0	0	0	0	0
培養細胞(ヒト)	8	4	5	13	30
培養細胞(動物)	10	6	6	12	34
培養細胞(植物)	1	0	0	1	2
ヒトES細胞	3	0	0	0	3
DNA	7	1	5	9	22

その他

9日	10日	11日	12日
食虫植物 (2)	ウイルス	MSC	放線菌
ウズラ、ニワトリ		ヤマトヒメミズ	ウサギ
			ヒト正常細胞 Primary
			アフリカツメガエル
			トビイロウンカ
			ウズラ、ニワトリ

Q2 その生物材料の入手先を教えてください。

- 他の研究者 自分で作製 企業から購入
国内のリソースセンター(_____
海外のリソースセンター(_____
その他(_____)

回答

	9日	10日	11日	12日	合計
他の研究者	11	9	5	19	44
自分で作製	8	6	4	6	24
企業から購入	6	7	7	20	40
国内のリソースセンター	9	7	9	13	38
海外のリソースセンター	4	2	7	2	15
その他	0	1	0	0	1

国内のリソースセンターの内訳

	9日	10日	11日	12日	合計
NBRP	1	1	3	4	9
理研BRC	1	1	3	3	8
NIG	0	1	0	1	2
京都工繊大DGRC	1	1	0	0	2
九州大学	2	0	0	0	2
名古屋大学	0	0	0	1	1
奈良先端科学技術大学院大学	0	0	1	0	1
東北大加齢研 細胞バンク	0	0	1	0	1
HS研究資源バンク	0	0	1	0	1
細胞バンク	0	1	0	0	1
DNAFORM	0	1	0	0	1
JCM	0	1	0	1	2
SLC	0	0	1	0	1

海外のリソースセンターの内訳

	9日	10日	11日	12日	合計
ATCC	1	2	2	1	6
CGC	1	0	2	1	4
Jackson Laboratory	0	0	1	1	2

その他

【12月10日】

- ・自分で患者から分離(病原体)

Q3 あなたが使う生物材料の入手先(リソースセンター等)に何を期待しますか？

- 信頼性 高品質 継続性 技術指導 網羅性 最新の発信情報
迅速な対応 相談窓口 アーカイブ 海外との連携
その他()

回答

	9日	10日	11日	12日	合計
信頼性	14	13	13	34	74
高品質	12	4	8	17	41
継続性	10	7	8	18	43
技術指導	2	3	4	7	16
網羅性	0	1	3	3	7
最新の発信情報	3	2	4	8	17
迅速な対応	4	6	3	14	27
相談窓口	1	2	2	7	12
アーカイブ	1	2	0	4	7
海外との連携	1	0	2	2	5
その他(低コスト)	0	0	0	1	1

Q4 ナショナルバイオリソースプロジェクト(NBRP)を知っていましたか？

- 知っていた 知らなかった

回答

	9日	10日	11日	12日	合計
知っていた	13	9	11	18	51
知らなかった	8	9	8	20	45

Q5 ナショナルバイオリソースプロジェクトに何を期待しますか？

- Q3と同じ
その他()

回答

	9日	10日	11日	12日	合計
Q3と同じ	17	16	14	33	80
未記入	3	3	4	2	12

その他

【12月9日】

- ・継続性

【12月11日】

- ・企業が扱わないニーズの少ないバイオリソースについても確保、継続してほしい。

【12月12日】

- ・信頼性
- ・特に継続性
- ・広域性(カバー範囲の広さ)
- ・ヒト医療等への応用
- ・Normal Cell

Q6 MTAで困ったことはありますか？

- 条件面で 研究成果に関して 特許に関して 改変物に関して
 準拠法に関して
 その他(_____)

回答

	9日	10日	11日	12日	合計
研究成果に関して	2	1	0	3	6
特許に関して	3	1	0	4	8
改変物に関して	1	1	1	2	5
準拠法に関して	1	0	0	0	1
その他	0	2	5	4	11
なし	2	2	1	1	6
未記入	12	12	12	24	60

その他

【12月10日】

- ・どこまで権利が及ぶか(改変物について)
- ・MTAって何ですか？

【12月11日】

- ・手続きが大変
- ・大学の事務手続きが遅く時間がかかる
- ・所属長の許可を得るのに時間がかかる
- ・MTAを知らなかった

【12月12日】

- ・N/A
- ・情報が一部CLOSEDであった
- ・MTAの意味が分かりません

Q7 あなたが使う生物材料の情報の入手先を教えてください。

- 他の研究者 インターネット 論文 カタログ
 その他(_____)

回答

	9日	10日	11日	12日	合計
他の研究者	12	11	12	17	52
インターネット	12	12	12	33	69
論文	14	14	17	29	74
カタログ	4	4	6	8	22
その他	1	0	0	0	1

その他

【12月9日】

- ・DGRC DB

Q8 生物材料の情報について何が重要と考えていますか？

- 遺伝的背景 研究成果の論文 形質・形態情報 操作方法
 ゲノム情報 入手方法 作製方法
 その他(_____)

回答

	9日	10日	11日	12日	合計
遺伝的背景	14	11	10	22	57
研究成果の論文	9	5	7	14	35
形質・形態情報	6	7	9	14	36
操作方法	5	6	6	8	25
ゲノム情報	11	6	5	17	39
入手方法	1	3	4	14	22
作製方法	3	6	4	9	22
その他	0	0	0	1	1

その他

【12月12日】
・PRICE

Q9 生物材料の情報センターについて何を期待しますか？

- 正確な情報 ゲノム情報等の関連 使いやすさ 個々のデータベースのサポート
 一括検索 論文検索 相談窓口 アーカイブ
 その他(_____)

回答

	9日	10日	11日	12日	合計
正確な情報	13	14	15	33	75
ゲノム情報等の関連	10	5	4	16	35
使いやすさ	11	12	5	17	45
個々のデータベースのサポート	3	2	1	13	19
一括検索	2	4	6	8	20
論文検索	3	3	4	7	17
相談窓口	1	3	4	5	13
アーカイブ	1	0	0	3	4
その他	0	0	1	0	1

その他

【12月11日】
・表現系等の情報の網羅
・国立遺伝研、情報研とのタイアップによる情報の集積

Q10 生物材料を使って得た研究成果をリソースセンターへフィードバックしたことはありますか？

- ある。その場合どのような形ですか。
- ない。その場合なぜですか。
- その他(_____)

回答

	9日	10日	11日	12日	合計
ある	5	5	3	7	20
ない	11	11	13	24	59

【ある:その場合どのような形ですか？】

- ・論文別刷 (2)
- ・論文、謝辞に記入し、別刷を送った (5)
- ・論文の材料と方法に記載、謝辞 (1)
- ・Tgマウスの精子保存 (1)
- ・ノックアウトマウスを理研へ (1)
- ・gene KO マウス (1)
- ・mutant株、plasmid (1)
- ・遺伝子情報等の間違い、記載ミスを通知 (2)
- ・寄託 (1)

【ない:その場合なぜですか？】

- ・経験が無い、よく分からない、今まで知らなかった (3)
- ・あまり意識したことが無い、考えたことがなかった (3)
- ・自分の研究成果が他の研究者の役に立つとは思わなかった (1)
- ・成果が出ていないため (5)
- ・研究結果を出す途中 (4)
- ・まだ論文になっていないので、まだ未発表、これから (4)
- ・Paperにしたので (1)
- ・応用のため (1)
- ・一般的な動物だから (1)
- ・企業購入のみのため (2)
- ・NBRP以外(農水系)のプロジェクトなので (1)
- ・窓口が分からない (1)

Q11 NBRPパネル展示のご感想やナショナルバイオリソースプロジェクトに関する質問がありましたらご記入下さい。

回答

【12月10日】

- ・たくさんの生物を見られるのは楽しいですし、知ってもらいきっかけになると思います。どんな研究に有用なのかを強調してもらえると分かりやすいと思います。
- ・とても良いです。
- ・継続性が大事であると思っています。
- ・発表(説明)者がいない。
- ・用意と準備態勢のわりには低調の念あり。

【12月11日】

- ・とても楽しかったです。なかなか他のモデル生物の話聞く機会がないので、とても勉強になりました。毎年開催してくれたら嬉しいです。
- ・ポスターに等一性があれば、各々の生物の特徴を比較しやすい。

【12月12日】

- ・実物が展示されていて、見ているだけでも面白かったです。厚労省ブースで、便利なデータベースを教えてくださいましたので使ってみようと思います。
- ・NBRPを活用していきたいと思いました。
- ・関係者が熱心に対応されていることに好感を持ち、頼もしく思いました。
- ・ダイズは品種(エコタイプ)が多く、どれがスタンダードな品種(シロイヌナズナでいうCol-0, WS)なのか分からなくて困っています。またその入手先を知りたい。